

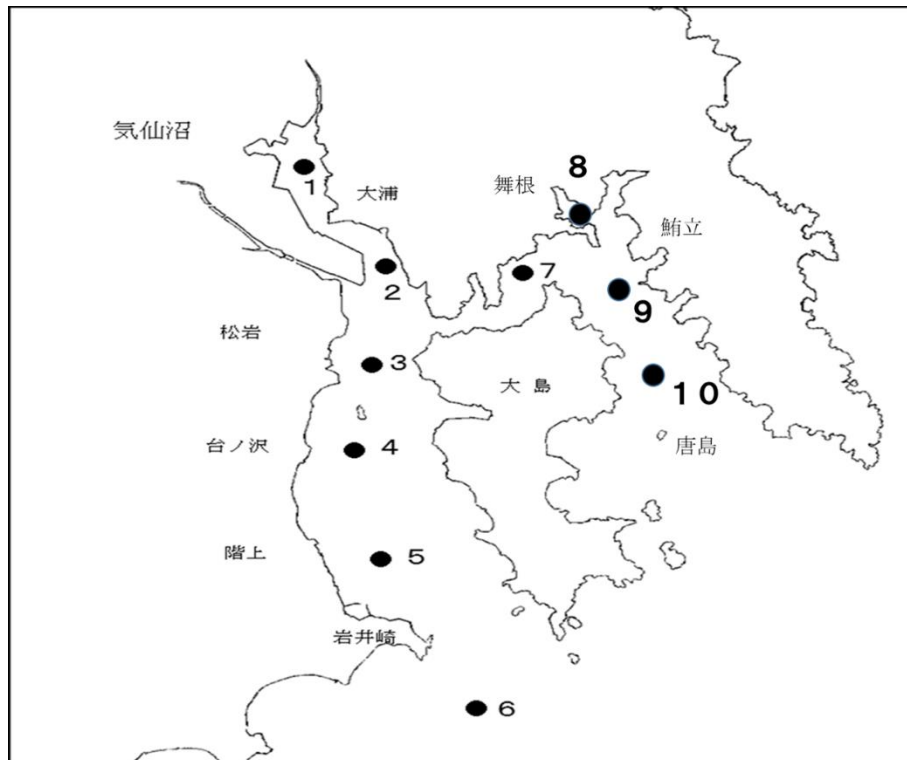
気仙沼湾水質分析結果概要

○調査日時 令和3年6月21日

○概要

- 1) 水温：表層で17.8～19.7℃，底層で12.0～15.5℃の範囲にあった。
- 2) 塩分：表層で28.7～32.9，底層で33.2～34.0の範囲にあった。
- 3) pH：7.7～8.1の範囲にあり，多くの点で水産用水基準（7.8～8.4）を満たしていたが，一部定点の底層（St.1 大浦，St.2 梶ヶ浦，St.3 松岩，St.7 日向貝）ではそれぞれ基準を下回った。
- 4) COD：0.2～0.8 mg/Lの範囲にあり，全点で水産用水基準（閉鎖性内湾：2 mg/L以下）を満たしていた。
- 5) DO：6.0～9.0 mg/Lの範囲にあり，全点で水産用水基準（6.0 mg/L以上）を満たしていた。
- 6) プランクトン沈殿量は0.9～2.1 ml/m³の範囲にあった。
- 7) 無機栄養塩：各項目は以下の範囲内にあった。
 - リン酸態リン（PO₄-P）： 1.4～36.5 μg/L
 - アンモニア態窒素（NH₄-N）： 0.1未満～84.9 μg/L
 - 亜硝酸態窒素（NO₂-N）： 0.3～6.2 μg/L
 - 硝酸態窒素（NO₃-N）： 0.6～59.4 μg/L
 - （三態窒素※ 1.1～117.4 μg/L）

※三態窒素とはアンモニア態窒素，亜硝酸態窒素，硝酸態窒素の合計です。



調査点図

